

ナイスケアだより

第115号

令和3年12月発行

2001年の会社設立から今年の12月6日で丸20年となりました。振り返ってみるとあっという間で、日々走り続けてきた印象です。継続できたのはご利用者、ご家族、地域に恵まれたことや一緒に歩んできた職員のお陰だと思っています。

私としては、今後の10年で『地域に根差した質の高いケアの実践』をできるかどうかが問われてくると考えています。個々の利用者の方に尊厳を持って自立支援や重度化防止のケアができることを目指してまいります。また、介護職でも一般の職業と変わらない待遇で、若い世代にも魅力があり誇れる仕事となるよう努力します。

20周年を迎えましたが立ち止まってはられないので、これからもずっとまだまだ走り続けます。

今年最後のナイスケアだよりとなりました。皆様、よい年の瀬をお迎えください。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～焼き芋～

先日、何とも言えない甘い匂いに引き寄せられると、スーパーの店先でちょうど焼き芋が焼きあがったところでした。焼き芋を食べると胸やけがするのであまり得意な食べ物ではありませんでしたが、甘い匂いに負けて1本だけ買ってみました。久しぶりに食べた焼き芋は、ねっとりとして甘みも強くまるでスイートポテトのようで、あっという間に1本ぺろり。心配していた胸やけもありませんでした。

おうち時間も増えたので『この焼き芋を家で作りたい!』とインターネットで色々検索していると、『石焼き芋が作れる土鍋』というものを見つけました。早速購入ボタンをぽちり。翌日には我が家に『石焼き芋が作れる土鍋』が届きました。すぐに近くのスーパーへ行き、サツマイモを物色。ちょっと高いけどなんとなく聞いたことのある『安納芋』なるものを選びました。

土鍋の中に専用の石を敷き、洗った『安納芋』を並べ、ガスコンロで加熱し、専用の保温機に鍋を入れ加熱しました。待つこと1時間。ふたを開けると、甘い湯気の中にサツマイモ。蜜があふれ出し、皮にも良い具合に焼き目がついていて、見た目はバッチリです。2つに割って一口パクリ。ねっとりとしたとても甘いくて美味しい石焼き芋でした。

しかし、美味しさは先日スーパーで買った焼き芋の方が上! 日本のスーパー恐るべし!

古賀 孔